

3 安心の医療・介護の充実

【地域医療を支える医師・歯科医師・薬剤師・看護職員等の養成・確保】

若手医師確保総合対策事業	270,915 千円
医師就業環境整備総合対策事業 《医療政策課》	46,564 千円

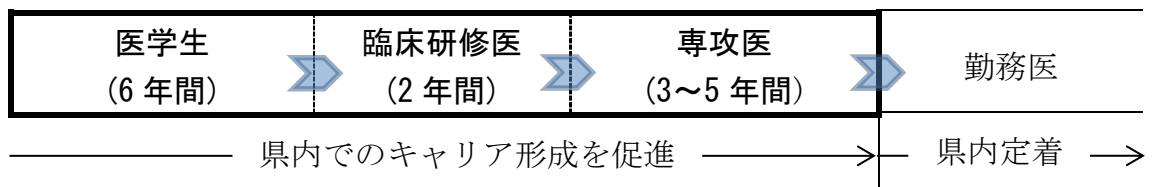
趣 旨

県内医師の高齢化が進む中、将来にわたる医療提供体制の安定的な確保に向け、新専門医制度等も視野に、医学生から研修医まで一貫した若手医師確保策を重点的に推進するとともに、勤務医の就労環境の整備を促進します。

事業の概要

◇若手医師確保総合対策事業

医師の各養成過程に応じた、総合的な若手医師確保策を重点的に実施



○医師修学資金貸与事業

将来、県内の公的医療機関等で診療に従事する医学生に対し、修学資金を貸与

貸与の種類		貸与額	貸与期間	貸与枠	返還義務免除条件
入学連動枠	緊急医師確保対策枠 (対象) 山口大学推薦枠 入学者	月 額 20万円	6 年	5 人	9 年間（うち 4 年間は過疎地域の病院）、知事指定医療機関に医師として勤務
	地域医療再生枠 (対象) 山口大学推薦枠 入学者	月 額 15万円	6 年	10人	9 年間、知事指定医療機関に医師として勤務
公募枠	特定診療科枠・外科枠 (対象) 県内出身の医学生 (1～6 年生)	月 額 15万円	6 年 以内	10人	貸与期間の 1.5 倍の期間、知事指定医療機関に特定診療科(小児科、産婦人科等)、外科の医師として勤務

○地域医療支援センター運営事業

県と山口大学が連携して設置する「地域医療支援センター」において、修学資金貸与者支援と医師不足病院への医師の効果的な配置を実施

- ・修学資金貸与者等のキャリア形成支援
山口大学医学部附属病院に専任医師2人を配置し、キャリア形成等にかかる相談支援や貸与者セミナー等を実施
- ・医師不足病院への配置調査
医師不足状況を調査し、医師を効果的に配置
- ・地域医療現場体験ツアーの開催
医学部1年生を対象に県内公的医療機関等の魅力を知る機会を提供
- ・総合情報サイト「やまぐちドクターネット」による県内外医師への情報提供
- ・無料職業紹介事業「ドクターバンクやまぐち」による県外医師の県内就業促進
- ・医療機関が行う高校生等を対象としたセミナーの開催支援等
- ・高校生等が地域医療に触れるセミナーの実施

○医師臨床研修等推進事業

県、県医師会、臨床研修病院が連携して設置する「山口県医師臨床研修推進センター」において、県内の臨床研修体制の強化や臨床研修医への支援を実施

- ・県内臨床研修合同説明会・専門研修合同説明会 in やまぐちの開催
医学生・研修医に対し、臨床研修から専門医取得まで、キャリア形成プランを提示する合同説明会を開催
- ・指導医養成ワークショップの開催
新専門医制度との一貫性を踏まえた、臨床研修指導医に対する講習会を開催
- ・県外で開催される臨床研修病院合同説明会への出展（大阪・福岡）
- ・医学生の病院現地見学会、指導医の資質向上への支援
臨床研修病院が実施する見学会や指導医講習会への助成
- ・臨床研修医合同研修会の開催
県内臨床研修医のネットワーク構築を目的とした合同研修会を開催
- ・指導医・研修医等の国内外研修派遣への助成

○専攻医等確保対策強化事業

県内の関係機関が連携・協力体制を構築し、山口大学医学部生や県内の臨床研修医等の若手医師に対し、本県の専門研修プログラムの魅力を発信

- ・県内臨床研修合同研修会・専門研修合同説明会 in やまぐちの開催（再掲）
医学生・研修医に対し、臨床研修から専門医取得まで、キャリア形成プランを提示する合同説明会を開催
- ・臨床研修・専門研修ガイドブックの作成・配布
県内の臨床研修・専門研修プログラムの情報を網羅したガイドブックを作成配布し、キャリア形成にかかる県内研修施設の魅力をPR

- ・ 山口県医療対策協議会専門医制度部会の開催
新専門医制度の円滑な実施のための課題解決に向け、関係者の協議を促進
- ・ 実践的手術手技向上研修設備整備事業
外科医の実践的な手術手技向上に資する設備整備への支援（山口大学医学部附属病院）

◇医師就業環境整備総合対策事業

過酷な勤務状況にある病院勤務医等の就業環境改善、女性医師の出産・育児等による離職防止やキャリア支援のため、病院勤務医等の勤務環境の整備を促進

<病院勤務医等の就業環境整備に取り組む医療機関への支援>

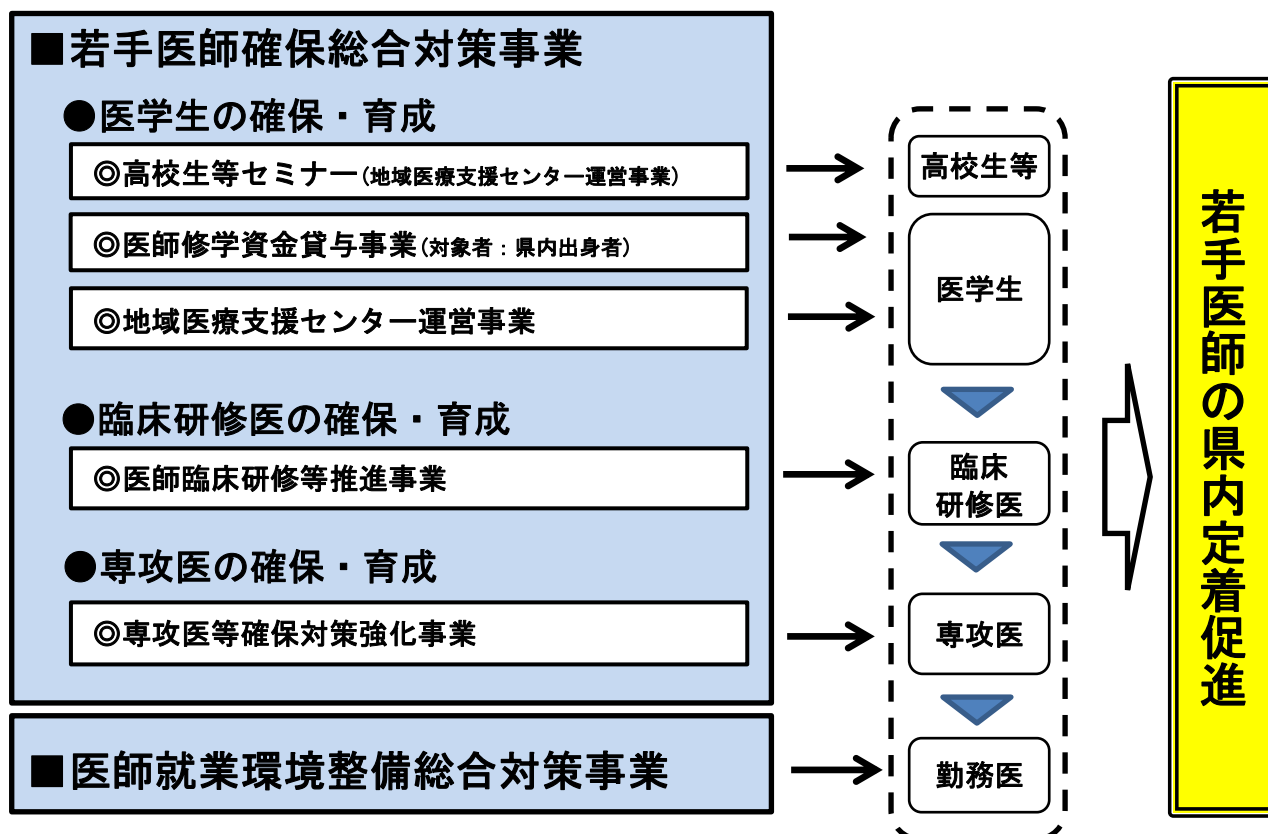
産科医、新生児医療担当医等への手当支給や働きやすい職場環境整備に取り組む医療機関への助成

- 女性医師就労環境改善事業
- 産科医等確保支援事業
- 産科医等育成支援事業
- 新生児医療担当医確保支援事業

<育児との両立、女性医師のキャリア形成等に関する相談窓口の設置>

育児・勤務の両立支援を行う保育相談員（県医師会）や女性医師のキャリアアップを支援する女性医師コーディネーター（山口大学）を配置

- 女性医師キャリアアップ支援事業
- 女性医師保育等支援事業



新 地域医療を支える医師確保促進事業 《医療政策課》	113,800 千円
--	------------

趣 旨

医師少数区域など医師の確保が難しい地域の医師確保を進めるため、各地域の拠点となる病院において医師を確保し、周辺部にある病院を支援する新たな医師の派遣機能を構築し、地域の医療提供体制の充実を図ります。

事業の概要

○へき地医療拠点病院等におけるへき地医療支援部門の創設支援

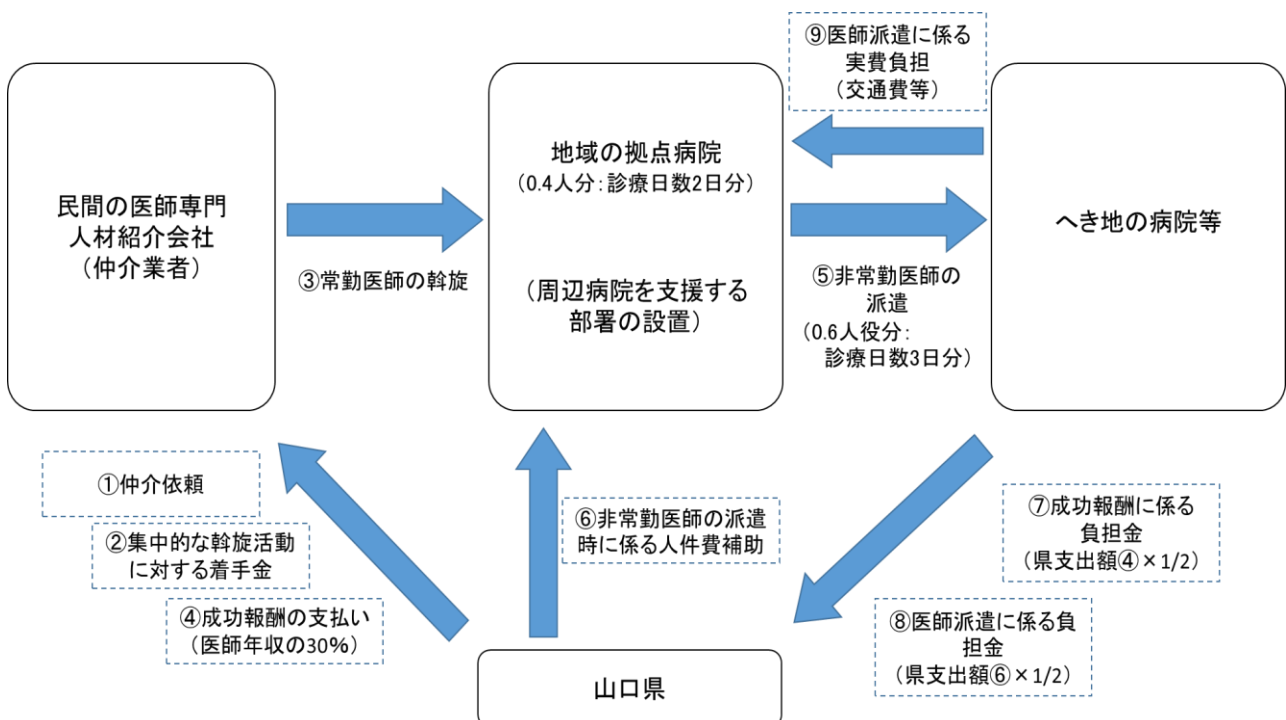
民間の医師専門人材紹介会社を活用した県内のへき地医療拠点病院等への集中的な医師斡旋活動を通じ、へき地医療支援部門の創設を支援

○へき地医療拠点病院等における医師派遣に係る助成制度の創設

医師を確保しやすいへき地医療拠点病院等で医師を確保し、医師不足地域やへき地の公立病院等へ派遣した場合にその人件費を支援

○東部地域の医療を支える医師確保促進事業（基地交付金活用事業）

東部地域において、基地交付金を活用し上記事業を拡充実施



新 看護職員県内定着促進事業 医療政策課	12,670千円
---	----------

趣 旨

県内看護職員の更なる確保・定着を図るため、中小病院等への就業や県外看護学生等のUターンを支援します。

事業の概要

○中小病院等看護職員確保支援事業

病床数200床未満の中小病院や訪問看護ステーションが支給する就職支度金の一部を助成

【補助対象】 中小病院（200床未満）、訪問看護ステーション

【対象経費】 次の要件を満たす採用者に直接支給する就職支度金

- ①満年齢が採用日時点で40歳未満
- ②常勤
- ③採用日から対象施設において2年間継続して業務に従事
- ④看護師等修学資金の全額免除又は完済

【募集件数】 20施設

【負担割合】 県 1／2 事業者 1／2

【補助上限】 200千円

○県外看護学生Uターン応援事業

県外の看護学生や既卒者が、県内の病床数200床未満の中小病院や訪問看護ステーションに就職し、5年間継続して看護業務に従事した場合奨学金返還額の一部を助成

【補助対象】 県内の中小病院（200床未満）や訪問看護ステーションに就職を希望する次の者

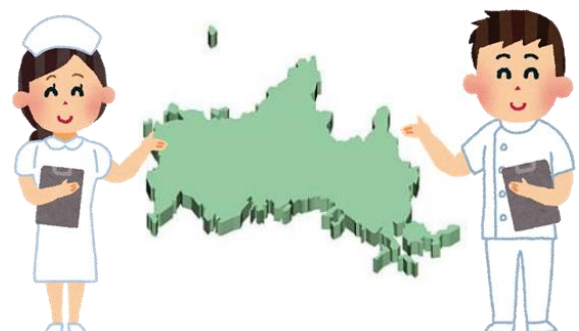
- ①県外の看護師等養成所に在籍している者
- ②既卒者（看護師等養成所を卒業している者で、県外に居住し県外の病院等に勤務する者等）

※満年齢が採用日時点で40歳未満の者に限る。

【募集枠】 20人

【補助金額】 貸与奨学金の総額に補助率1／2を乗じて得た額

【補助上限】 1,440千円



【地域医療を支える医師・歯科医師・薬剤師・看護職員等の養成・確保】

看護師等修学資金貸与事業	101,086千円
看護師等養成事業	201,478千円
看護職員確保促進事業	20,411千円
看護職員資質向上推進事業	41,251千円
医療勤務環境改善支援事業	161,480千円
《医療政策課》	

趣 旨

看護職員の確保定着を図るため、看護学生の県内定着対策、潜在看護職員の再就業支援、専門性の高い看護師の育成支援、看護職員の勤務環境改善等に取り組みます。

事業の概要

◇看護師等修学資金貸与事業

新卒看護職員の県内就業・定着を図るため、県内医療機関等において看護業務に従事しようとする看護学生に対し、修学上必要な資金を貸与

- 【貸付対象】 養成所・大学院・大学・短大・高等学校の看護学生
- 【貸付枠】 新規100人
- 【貸付金額】 ○保健師、助産師、看護師
 公立：月額32,000円、民間立：月額36,000円
 ○准看護師
 公立：月額15,000円、民間立：月額21,000円
- 【貸付期間】 修学期間（最短修学年限）
- 【返還免除】 県内中小病院（200床未満）、診療所等に5年間勤務

◇看護師等養成事業

看護師等養成所の教育内容を充実し、質の高い看護職員を養成するため、県内の看護師等養成所の運営費を助成

◇看護職員確保促進事業

中高生等を含めた幅広い情報発信を行うとともに、潜在看護職員の再就業を促進

＜中高生等を含めた幅広い情報発信＞

○プレナース発掘事業

- ・中高生等を対象とした1日ナース体験等による看護の普及啓発の実施

○やまぐちナースネット事業

- ・看護の総合情報サイトによる看護の魅力や県内医療機関等の情報発信

＜潜在看護職員の再就業支援＞

○ナースセンター事業

- ・ナースセンター（県看護協会）における無料職業紹介、再チャレンジ研修
- ・未就業者の届出制度のサポート等の実施

○看護職員再就業支援相談会事業

- ・看護職員の確保が困難な中小病院等の採用活動を支援するため、中小病院等の魅力の紹介や潜在看護職員とのマッチングを行う就職相談会を実施

◇看護職員資質向上推進事業

看護学生の臨地実習体制の強化や、病院等が行う新人看護職員研修への支援、訪問看護師や特定行為を行う看護師等専門性の高い看護師の育成支援等を実施

<看護学生の臨地実習体制の強化>

○実習指導強化推進事業

- ・実習指導者の養成、臨地実習の体制強化のための研修等の実施

<新人看護職員研修への支援>

○新人看護職員研修事業

- ・病院等が行う新人看護職員の臨床研修に対する支援の実施

<専門性の高い看護師の育成支援>

○訪問看護師育成支援事業

訪問看護の経験年数等に応じた研修の実施

○特定行為研修派遣助成事業

- ・特定行為研修に看護師を派遣する病院等に対する研修費の助成

○認定看護師課程派遣助成事業

- ・認定看護師教育課程に看護師を派遣する病院に対する研修費の助成

○看護教員養成講習会事業

- ・専任教員養成講習会に看護師等を派遣する施設に対する研修費の助成

◇医療勤務環境改善支援事業

医師・看護師等医療従事者の離職防止や医療安全の確保を図るため、県内医療機関における勤務環境改善への取組を支援

○医療勤務環境改善支援センター運営体制整備事業

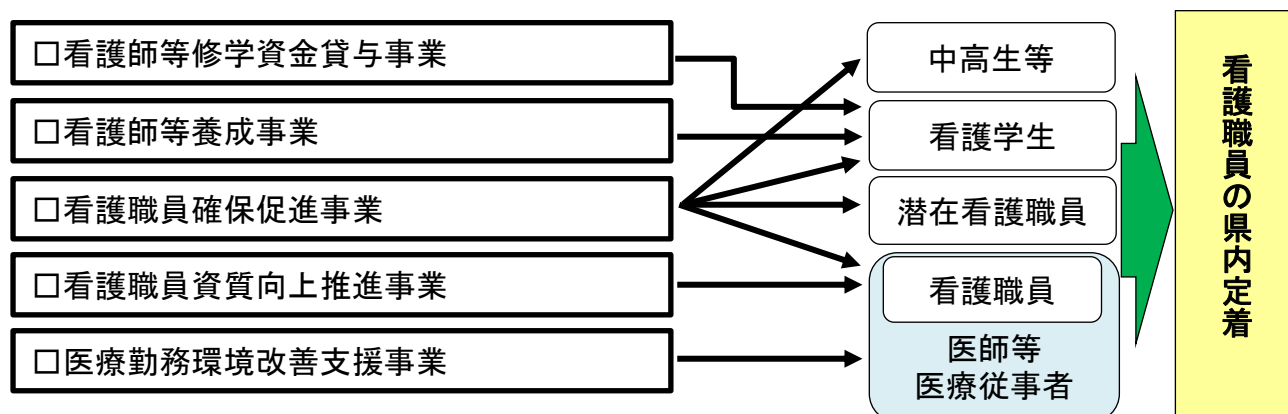
- ・医療勤務環境改善支援センターによるアドバイザー派遣や相談支援の実施

○勤務環境改善研修会事業

- ・勤務環境改善に向けた研修会の実施

○病院職員の子育てサポート

- ・病院内保育所に対する運営費の助成



拡 特殊医療技術者養成確保対策事業 《医務保険課》	1,037 千円
--	-----------------

趣 旨

リハビリテーション専門職である理学療法士等の確保に努めるとともに、その質の向上を推進するため、関係団体等が実施する講習会開催等の取組を支援します。

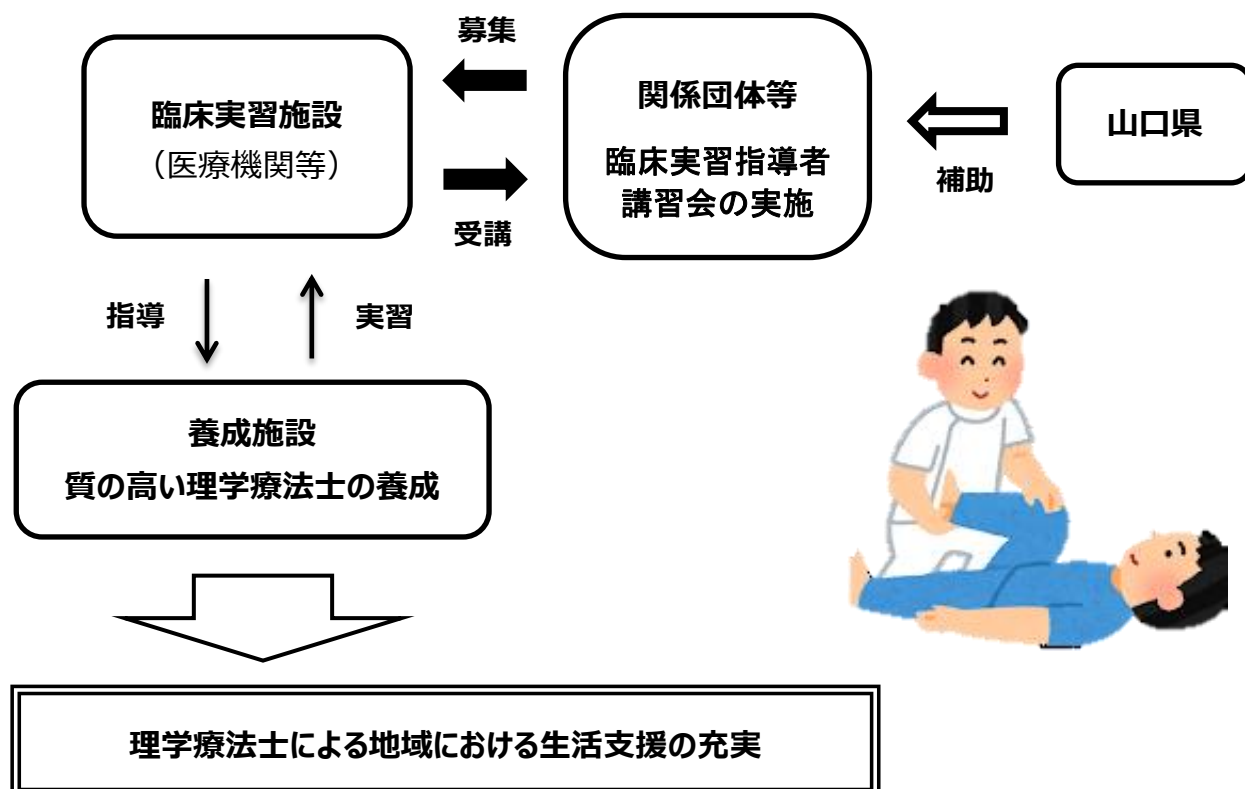
事業の概要

○特殊医療技術者修学資金貸付金管理事業

リハビリテーション提供体制の整備を推進するため必要な技術者を確保すべく、平成 20 年度まで貸付を行った修学資金について、貸付金返還に係る管理を実施

新 理学療法士養成施設臨床実習指導者確保事業

関係団体等が実施する臨床実習指導者養成講習会の開催に対する支援を行うことにより、臨床実習指導者の確保を図り、併せて質の高い理学療法士の養成を推進



【効率的で質の高い医療提供体制の確保】

へき地医療総合対策事業	74,397 千円
《医療政策課》	

趣 旨

山村・離島等のへき地において持続可能な医療提供体制を構築するため、へき地診療所の整備や運営に対する支援、へき地医療を担う医師の養成・確保等に取り組みます。

事業の概要

＜へき地における医療体制の整備＞

へき地診療所の運営や、無医地区等での巡回診療の実施など、へき地を有する市町の取組を支援

○へき地診療所運営事業

- ・へき地診療所の運営費への補助

○へき地診療所施設・設備整備事業

- ・へき地診療所に必要な医療機器等の整備費への補助

○へき地等巡回診療事業

- ・市町が無医地区等で実施する巡回診療経費への補助

○離島患者救急搬送事業

- ・離島における急患をドクヘリ以外のヘリコプター（自衛隊等）が搬送する際と同乗医師・看護師にかかる経費への補助

＜へき地医療を支援する体制整備＞

へき地医療拠点病院によるへき地診療所等への代診医派遣や巡回診療等、へき地医療を支援する体制を整備

○へき地医療支援機構運営事業

- ・代診医派遣等に係るへき地医療拠点病院や市町との調整等

○へき地医療拠点病院運営事業

- ・へき地医療拠点病院が行うへき地診療所への代診医派遣や巡回診療等に要する経費への補助

＜へき地医療を担う医師の養成・確保＞

へき地で勤務する医師の確保や、へき地における総合診療専門医の養成を支援

○ドクタープール事業

- ・義務明け自治医等を県で採用し、へき地公立医療機関に派遣

○へき地医療人材育成・定着促進事業

- ・へき地で勤務する総合診療専攻医の養成経費への補助
- ・へき地で勤務しながら研究を行うことが可能な「フェローコース」の設置・運営経費への補助

新 5 Gを活用したへき地医療機関遠隔サポート事業 ≪医療政策課≫	29,990 千円
--	------------------

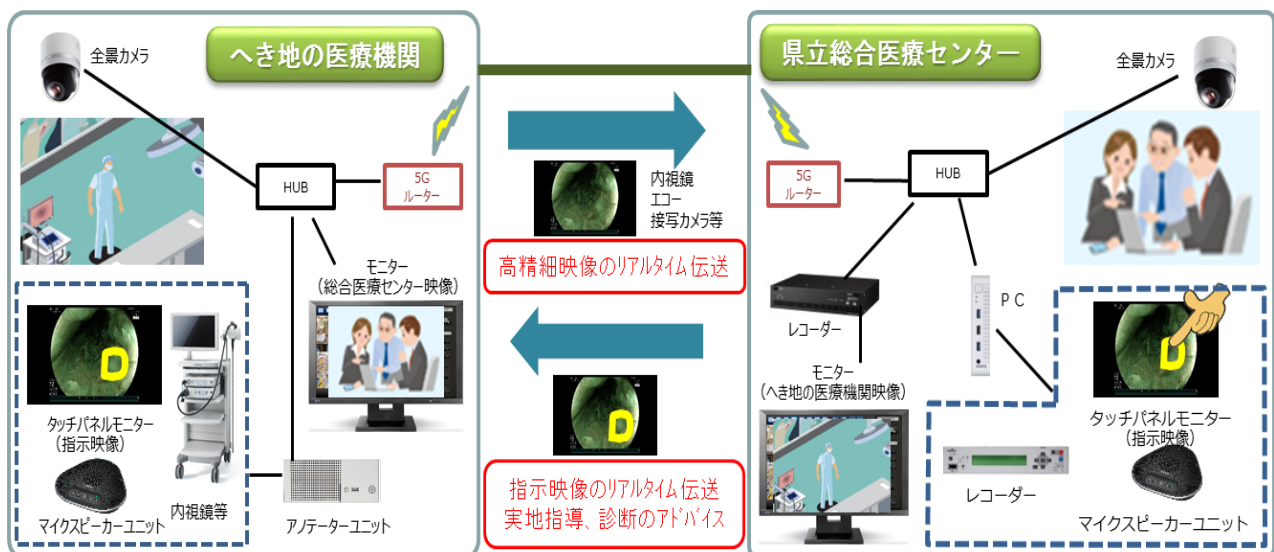
趣 旨

新たな移動通信システムである5Gを活用し、へき地の医療機関に勤務する若手医師のサポートを通じ、へき地における医療提供体制の充実を図ります。

事業の概要

○若手医師への遠隔による実地指導等の実証実験の実施等

- ・ 県立総合医療センターとへき地にある医療機関を5Gで繋ぎ、当該医療機関に勤務する若手医師への遠隔による実地指導等の実証実験の実施
- ・ 専門医のいないへき地の医療機関において、5Gを活用し、遠く離れた専門医のアドバイスを聞ける環境を整備



『写真提供：和歌山県地域医療支援センター』

【効率的で質の高い医療提供体制の確保】

ドクターヘリ運航支援事業		265,016 千円
救急休日夜間医療対策事業	《医療政策課》	87,099 千円

趣 旨

県民に必要な救急医療や災害医療が提供できるよう、ドクターヘリの円滑な運航への支援や、救急医療体制の核となる救命救急センター等の機能強化、災害時における関係機関の連携体制の充実等に取り組めます。

事業の概要

◇ドクターヘリ運航支援事業

ドクターヘリ運航に要する経費を助成することにより、迅速な救急医療と適切な高度医療を県内全域に提供



◇救急休日夜間医療対策事業

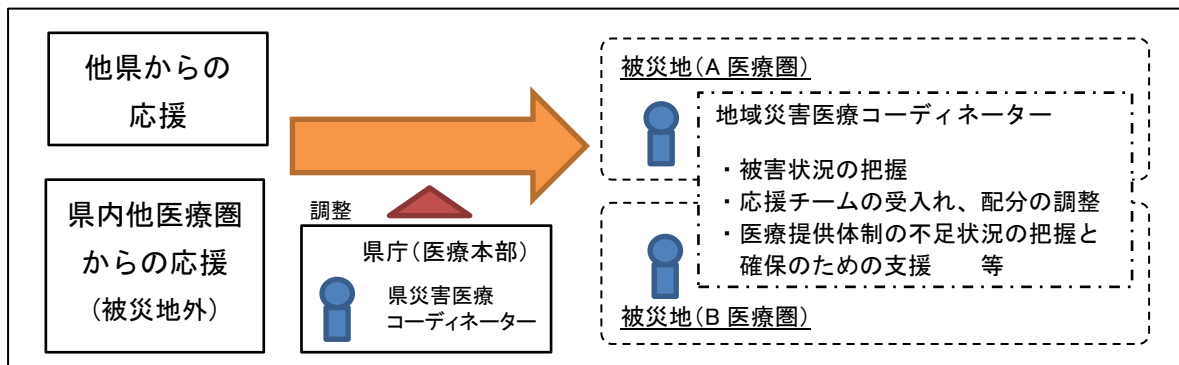
地域における救急医療や災害医療の提供体制の充実に向けた取組を実施

＜救急医療＞

- ・救命救急センターや病院群輪番制病院における設備整備等への助成
- ・病院前救護体制の充実を図るための救急救命士養成研修への助成

＜災害医療＞

- ・災害発生時に、二次医療圏単位で医療提供体制等のコーディネートを行う人材（地域災害医療コーディネーター）の養成研修の実施
- ・災害時の迅速な対応に向けた本部運営訓練の実施
- ・県内災害医療関係者の連携体制の構築（災害医療関係者連絡調整会議の開催）



【効率的で質の高い医療提供体制の確保】

がん検診受診促進強化対策事業	21,466 千円
誘ってがん検診キャンペーン推進事業	6,000 千円
がん医療体制整備事業	64,122 千円
がん相談支援体制整備事業	6,215 千円
アピアランスケア推進事業	6,400 千円
《医療政策課》	

趣 旨

「第3期山口県がん対策推進計画」に基づき、「がん検診の受診率向上」、「がん医療水準の向上」、「相談支援の充実」など、総合的ながん対策に取り組みます。

事業の概要

◇がん検診受診促進強化対策事業

検診受診率50%超をめざし、意識啓発やがん教育、受診環境整備等の取組を強化

<意識啓発・がん教育>

○がん検診普及啓発・受診勧奨強化事業

- ・がん征圧月間（9月）、やまぐちピンクリボン月間（10月）における全県的なキャンペーン等の実施
- ・職域におけるがん検診受診促進対策の強化
- ・女性のがん検診受診促進対策の強化

○がん教育充実事業

- ・小中高生を対象としたがんに関する出前講座の実施

<受診しやすい環境整備>

○休日等がん検診受診促進事業

- ・県内全域における休日・平日夜間のがん検診実施体制確保（9月～12月実施）
〔対象検診〕

休 日	乳がん・子宮頸がん（一次検診）大腸がん（要精密検査）
平日夜間	乳がん・子宮頸がん（一次検診）

<がん検診の精度管理>

○がん検診精度管理強化事業

- ・検診精度向上のための検査従事者への専門講習会等の実施

◇誘ってがん検診キャンペーン推進事業

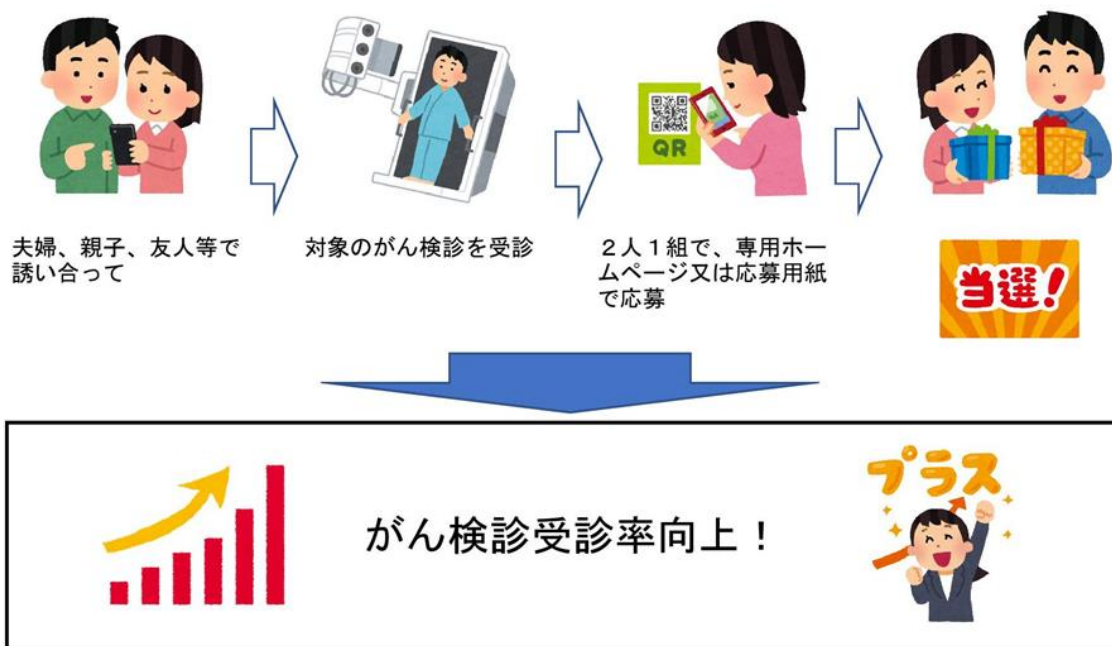
家族や友人同士が誘い合ってがん検診を受診するキャンペーンを官民一体となって実施し、受診率向上への取組を強化

○誘ってがん検診キャンペーンの実施

- ・2人1組でがん検診を受診し、応募した組に抽選で特産品等を贈呈

○あらゆるチャンネルを活用した情報発信

- ・専用ホームページや「やまぐち健幸アプリ」の活用、官民一体となったPRイベントの開催等による情報発信



◇がん医療体制整備事業

様々ながんの病態に応じて質の高いがん医療を受けることができるよう、人材育成や体制整備を推進するとともに、がんの罹患状況の正確な把握を行うため、がん登録推進法に基づく全国がん登録の実施体制の整備を推進

<がん拠点病院体制整備>

○がん診療連携拠点病院機能強化事業

- ・がん診療連携拠点病院等が行う人材育成や、ネットワーク構築への支援

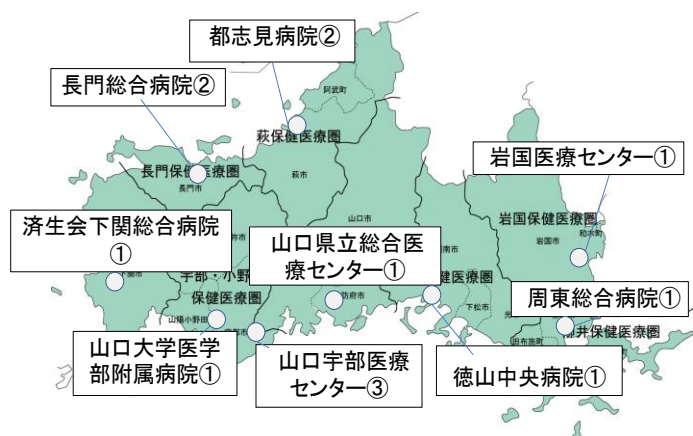
○がん医療人材育成事業

- ・がん専門医等の資格取得に係る経費助成

○がん診療施設施設・設備整備事業

- ・施設・設備整備への助成

県内のがん診療連携拠点病院等



注①がん診療連携拠点病院
②地域がん診療病院
③特定領域がん診療連携推進病院（肺がん）

<緩和ケアの推進>

○緩和ケア推進事業

- ・がん診療に携わる医師に対する緩和ケアの基礎的知識習得のための研修会や、県民対象の講演会の実施

<がん登録の推進>

○がん登録推進事業

- ・全国がん登録制度の運営やがん登録担当者に対する専門的研修会の実施

◇がん相談支援体制整備事業

がんになってもがんと向き合い、安心して暮らせるよう、がん患者、家族が抱える不安や悩みに対応できる相談支援体制や、患者等が必要とする情報提供を充実

○がん相談支援体制強化事業

- ・がん患者と家族の多様な悩みに対応する「山口県がん総合相談窓口」の設置

○がん患者支援事業

- ・がん経験者による相談支援（ピア・サポート）推進のための研修の実施

◇アピアランスケア推進事業

がん治療に伴う外見（アピアランス）の変化に対するケアを通じ、社会参加を支援し、がん患者のQOL向上への取組を強化

○アピアランスケア・就労相談支援研修会の実施

- ・がん相談支援センター相談員を対象に、アピアランスケア等相談スキルの向上や、産業保健総合支援センター等との連携強化のための研修会を開催

○アピアランスケア用品の購入費助成

- ・アピアランスケア用品の購入費の2分の1（上限3万円）を助成

（対象となるアピアランスケア用品）

- ・全頭かつら（装着に必要な頭皮保護用のネットを含む）
- ・ケア帽子（医療用帽子）
- ・胸部補整具（補整下着、エピテーゼ等）
- ・乳がん用バスタイレカバー（温泉入浴着）



レノファ山口FCホームゲームでの
がん検診受診啓発



がん患者支援イベント（リレー・フォー・ライフ）の様子

【効率的で質の高い医療提供体制の確保】

---------------------------	---------------------------	--------------	---------------------------

趣 旨

地域医療構想の実現や保健医療計画の推進に向け、「地域医療構想調整会議」等を通じた医療関係者等の協議を促進するとともに、回復期機能の確保や急性期機能の集約・強化を支援し、医療機能の分化・連携を推進します。

事業の概要

○地域医療構想調整会議等の運営

各医療圏において、医療関係者や保険者、行政等で構成する「地域医療構想調整会議」や「地域医療対策協議会」を開催し、地域の病院・診療所が担う医療機能の役割分担・相互連携や、取組を支援するための地域医療介護総合確保基金の活用など、地域医療構想の実現や保健医療計画の推進に向けた協議を実施

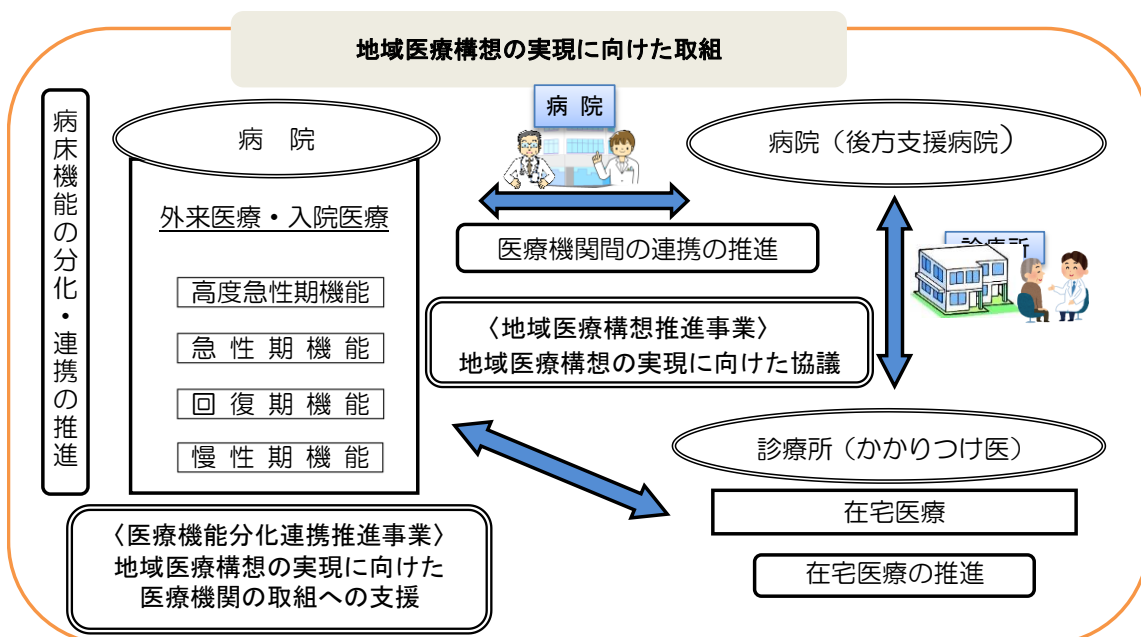
医療機関の再編統合等を検討する圏域において、医療需要や患者像など必要な医療提供体制に係る調査・分析を実施

◇医療機能分化連携推進事業

地域医療構想調整会議において合意が得られた回復期病床への転換や急性期機能の集約・強化につながる医療機関の施設・設備整備費を助成

〔負担割合〕 県 1／2 事業者 1／2

〔補助対象経費〕 回復期施設：回復期病床への転換に必要な増改築・改修経費
回復期設備：リハビリ等の機能強化に必要な機器等の導入経費
急性期施設：急性期機能の集約・強化に必要な増改築・改修経費
急性期設備：急性期機能の集約・強化に必要な機器等の導入経費



在宅医療提供体制充実支援事業	37,980 千円
《医療政策課》	

趣 旨

在宅医療の促進を図るため、在宅医療機関の拡大や連携体制の強化等による在宅医療提供体制の充実に向けた取組を実施します。

事業の概要

郡市医師会を主体とした、日常生活圏域単位での在宅医療提供のしくみづくりや在宅医療機関の拡大等の取組を推進

・協議会の設置・運営

在宅医療関係機関を構成員とし、地域の実情に応じた体制づくりを検討する協議会の設置・運営

・在宅医療機関と後方支援病院の連携体制の確保

在宅患者急変時の入院受入等が可能な後方支援病院との連携体制の構築

・在宅医療機関相互の連携体制の構築

在宅医療に関する相談や主治医不在時の対応等の連携方法等の構築

・在宅医紹介制度の構築

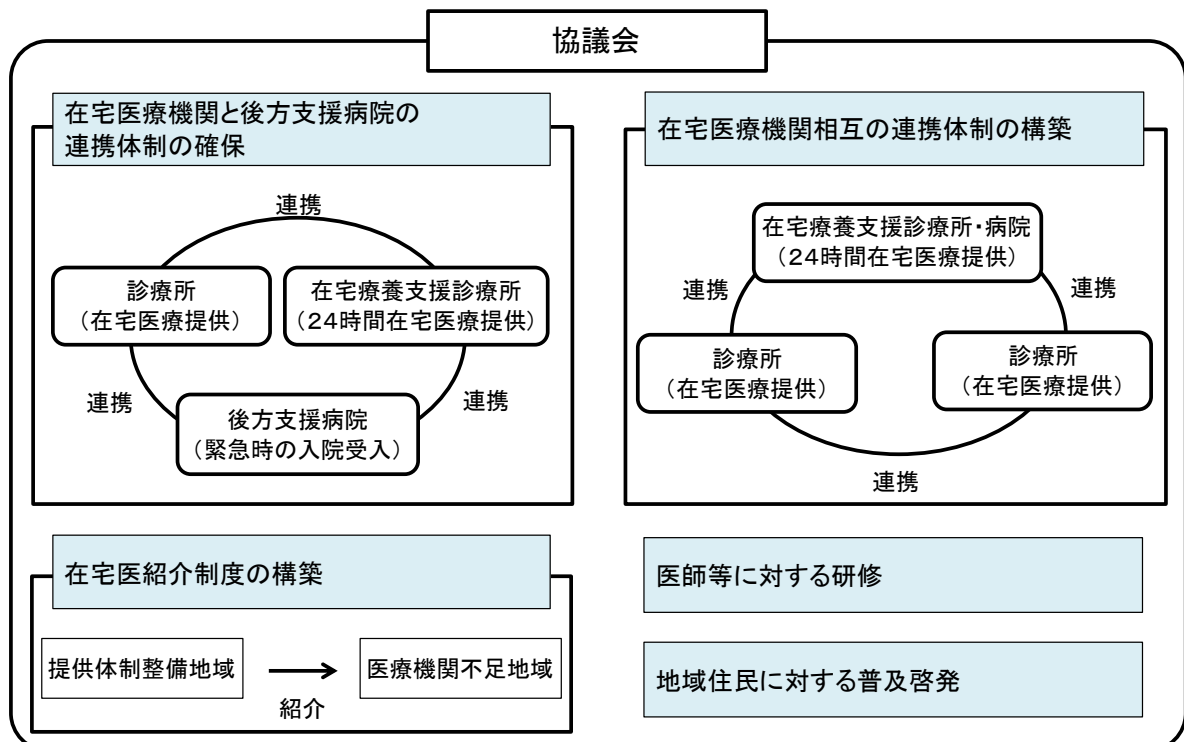
在宅医療機関等の不足地域で在宅医療を希望する患者に対応する制度の構築

・医師等に対する研修

在宅医療導入や技術向上等、在宅医療に取り組む各段階に応じた研修の実施

・地域住民に対する普及啓発

在宅で対応可能な治療等、医療面からの説明会等の開催



新 薬学的な健康サポート推進事業 《薬務課》	4,500 千円
--	----------

趣 旨

県民の健康維持・増進への取組の支援及び受診が必要な県民を早期に医療につなげるため、在宅医療に加え、健康管理にも精通し、総合的に相談対応できる薬剤師を県民に見える化するとともに、薬剤師が健康及び医療の両面から県民をサポートする場の設置を支援します。

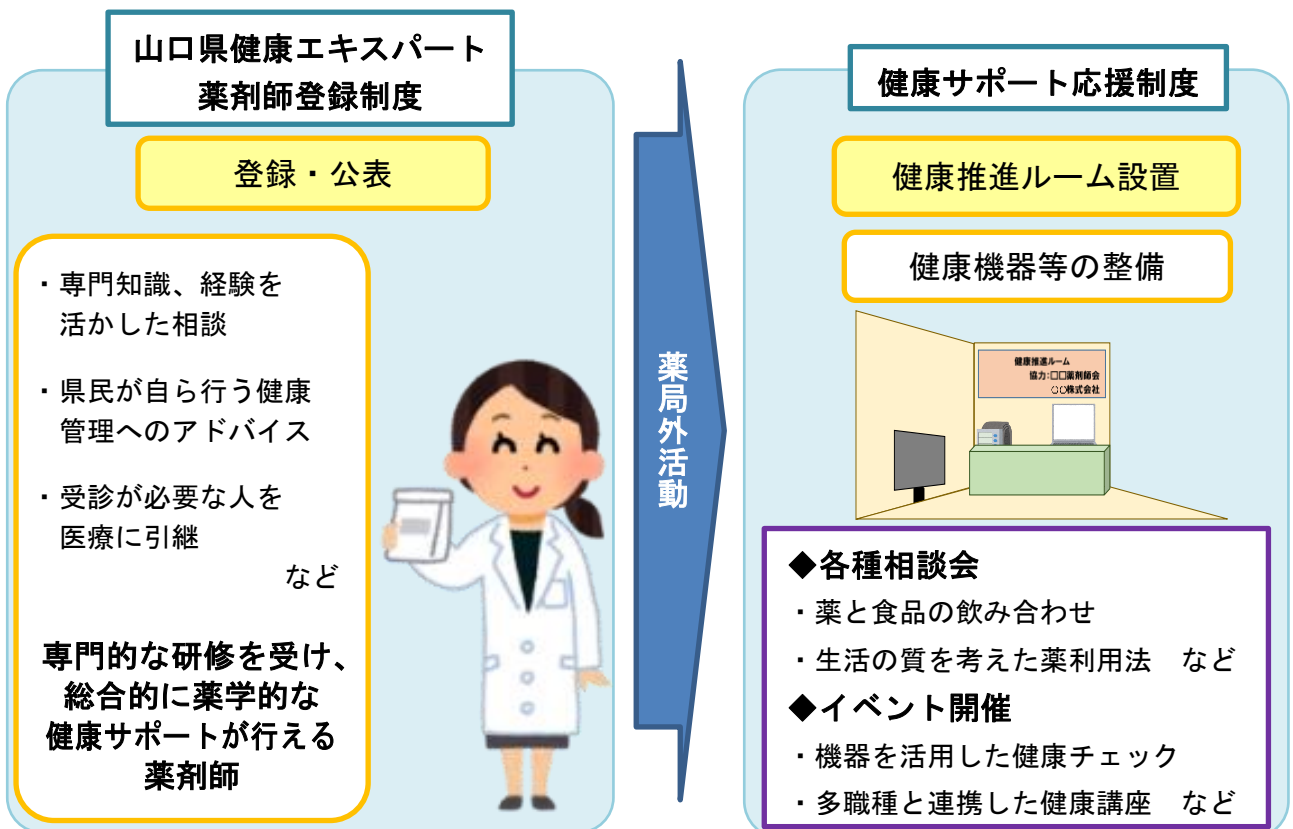
事業の概要

○山口県健康エキスパート薬剤師登録制度

服薬指導・医薬品管理に加えて、在宅医療や健康サポートにも精通した薬剤師を「山口県健康エキスパート薬剤師」として登録し、公表

○健康サポート応援制度

- ・協力企業の空きスペース等を活用し、薬に関する各種相談会や健康講座等のイベントを開催する「健康推進ルーム」の設置支援
- ・「健康推進ルーム」に整備する健康機器等の補助



【効率的で質の高い医療提供体制の確保】

拡 「地域で活躍する薬剤師」総合支援事業 《薬務課》	10,509 千円
---	-----------

趣 旨

適切な服薬指導等による医療の質の向上及び薬剤師の確保・育成を行うなど、在宅医療の充実を図ります。

また、災害時においても医療に支障が生じることがないように、医薬品等の適切な供給体制の構築に向けた取組を行います。

事業の概要

<在宅医療の質の向上>

- ・在宅薬事コーディネーターの設置
- ・在宅患者主要疾患研修の実施
- ・薬薬連携事例研修の実施

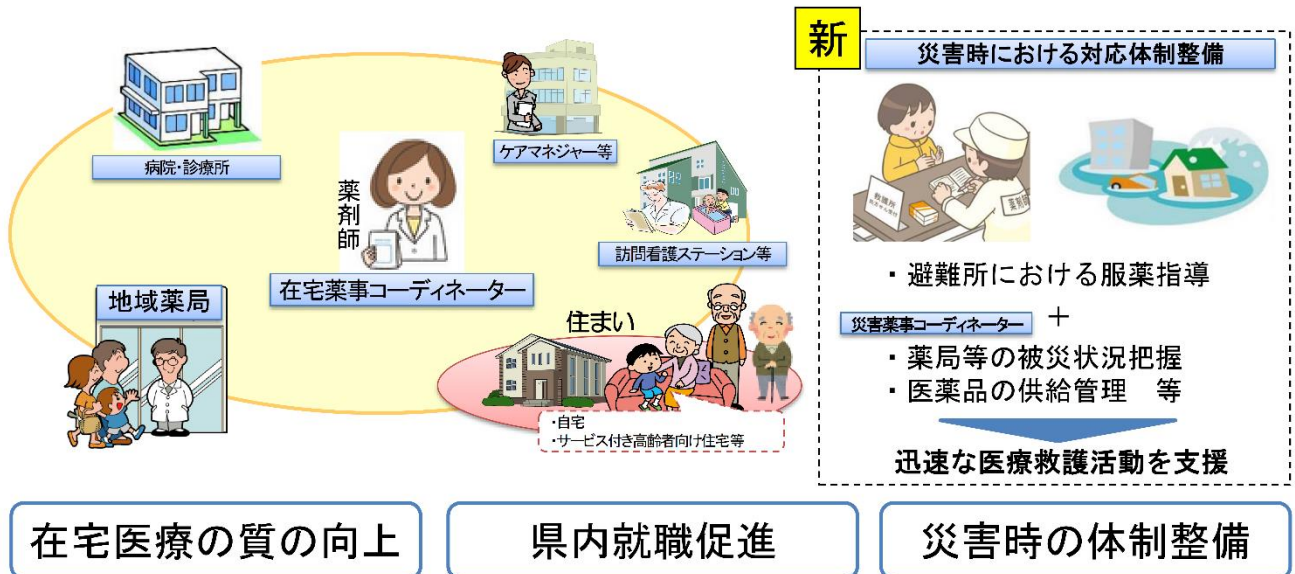
<県内就職促進>

- ・山口東京理科大学薬学生向け薬学的サイエンスカフェ、薬局・病院体験ツアー実施への補助
- ・県外薬学生向け就職説明会、薬局・病院体験ツアー実施への補助

<災害時における対応体制整備>

新 災害薬事コーディネーターの育成

新 迅速な医療救護活動を実施するため、医師会や薬業卸協会等と連携体制構築に向けた検討会の実施



地域包括ケアシステム推進強化事業 《長寿社会課》	59,239 千円
-----------------------------	-----------

趣 旨

高齢者が要介護状態となっても住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域包括ケアシステムの推進に向け、システムを支える人材の確保・育成や、サービスの円滑な提供に向けた取組を一層推進します。

事業の概要

○介護人材総合確保事業

介護人材の確保、定着及び育成等に向けた総合的な取組や基盤整備を推進

- ・ 山口県介護人材確保対策協議会の運営
- ・ 介護事業所認証評価制度の運営
- ・ 地域包括支援センター機能強化研修の実施
- ・ 人材バンクを通じた市町等が開催する地域ケア会議等への専門職の派遣

○介護ロボット導入支援事業

介護職員の身体的負担の軽減や業務効率化など、継続して就労するための職場環境整備を支援

- ・ 介護施設の介護ロボット導入費用を一部助成

○介護人材キャリアアップ・定着促進支援事業

介護職員のキャリアアップや研修受講機会の確保、定着促進に向けた支援など、働きやすい職場づくりを支援

- ・ 新任職員に対する介護職員初任者研修等の受講料を助成
- ・ 小規模介護事業所職員等の資質向上研修の実施
- ・ 介護職員の研修受講に際し、研修代替職員の雇用費用を一部助成
- ・ 介護職員エルダー・メンター制度の導入支援

○医療・介護連携人材確保事業

市町の在宅医療・介護連携推進に向けた取組支援や、連携を推進するための人材を確保・育成

- ・ 医療介護連携を推進する地域包括支援センター職員等の資質向上研修の実施
- ・ 介護職員等の医療的知識・技能習得（口腔ケア、喀痰吸引等）に向けた研修や認定看護師出前講座の実施

○介護予防人材確保・育成事業

介護予防ケアマネジメントの推進や介護予防を担う人材を確保・育成

- ・介護予防ケアマネジメント従事者の資質向上研修の実施
- ・地域での介護予防指導者となるリハビリ専門職の養成研修の実施

○介護予防活動促進事業

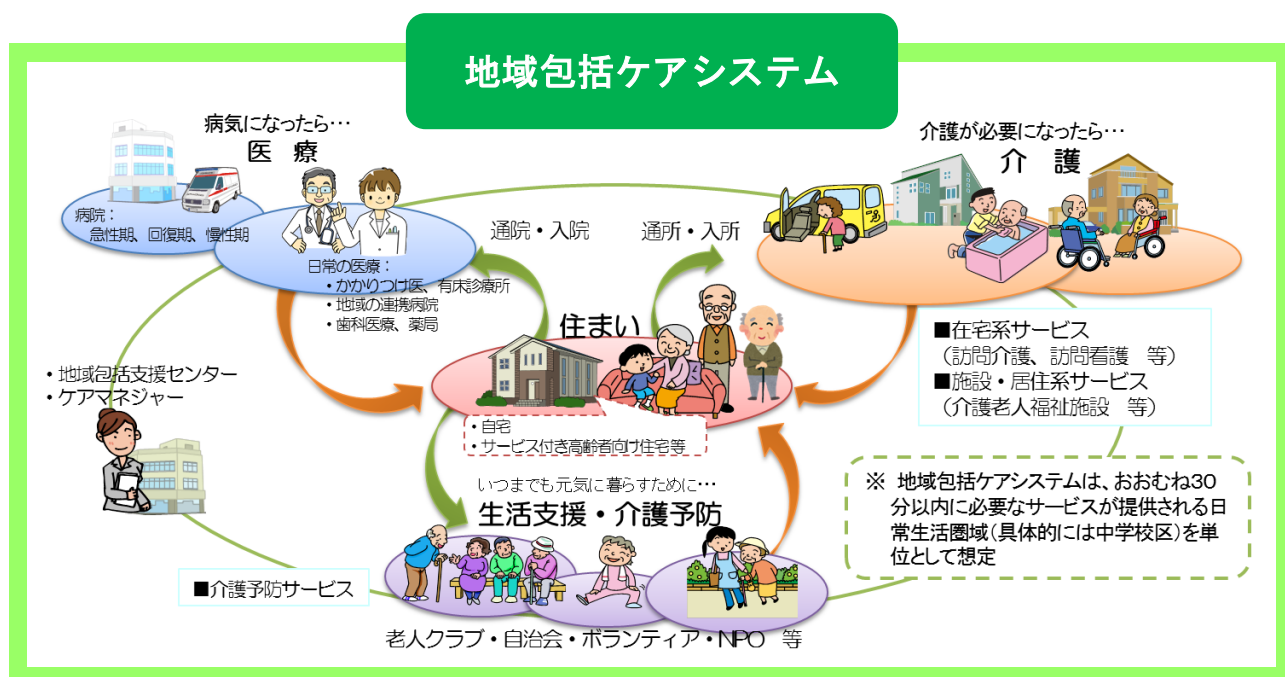
介護予防体操等を活用しながら、リハビリ専門職と連携して、市町の効果的な介護予防の取組を支援

- ・介護予防指導者（リハビリ専門職）による市町への介護予防体操指導の実施

○生活支援人材確保事業

生活支援サービスを提供する担い手を養成し、市町の取組を支援

- ・地域で生活支援サービスの開発等を担うコーディネーターの養成研修の実施



地域支援担い手育成加速化事業 ≪長寿社会課≫	8,629 千円
--	----------

趣 旨

養成した活動推進リーダーの活力を、各市町が実施する新しい総合事業へ組み込めるようノウハウを取得すると共に、事業を行う市町とのマッチングを行い、各老人クラブが新しい総合事業の担い手となるよう取り組みます。

事業の概要

○地域支援事業専門推進員の配置

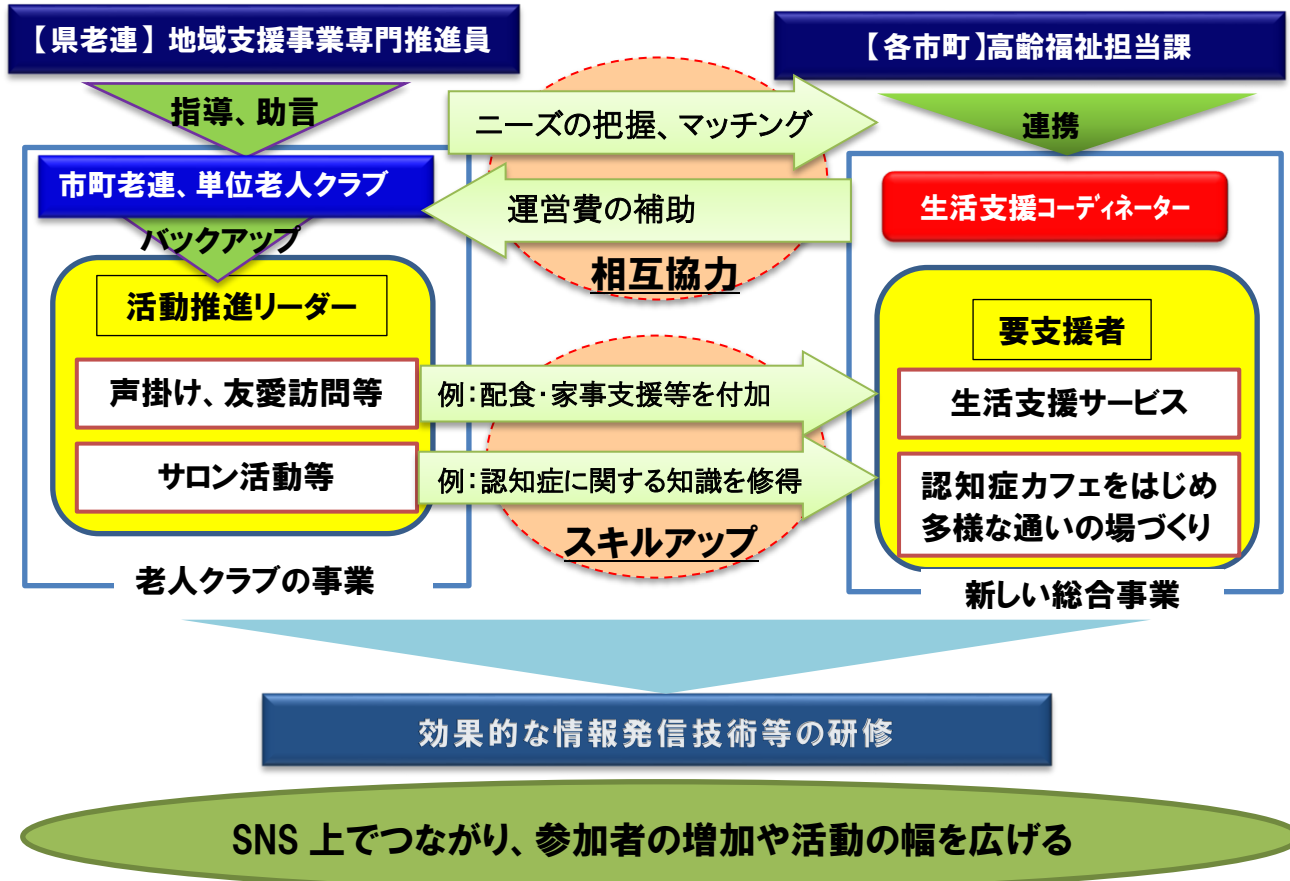
山口県老人クラブ連合会に地域支援事業専門推進員を配置

○新しい総合事業を実施する市町と老人クラブとのマッチング会議を開催

老人クラブや社会福祉協議会等の関係者による会議を開催

活動推進リーダーのフォローアップ研修の実施

全国先進地の事例研究や問題解決に向けたグループ討議、SNSを活用した情報発信技術習得のための研修を実施



拡 認知症施策総合推進事業 《長寿社会課》	16,691 千円
--	---

趣 旨

認知症になっても、できる限り住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、本人や家族の視点に立った認知症対策を総合的に推進します。

事業の概要

○理解促進事業

- ・キャラバン・メイト（県民向け認知症講座の講師役）の養成・資質向上研修の実施

拡 人材育成事業

- ・オレンジドクター制度の運営

認知症の早期発見・早期対応を推進するため、もの忘れや認知症の相談支援等を行う医師を役割に応じて独自に登録

オレンジドクター：認知症本人や家族への相談・支援等

PREMIUMオレンジドクター：オレンジドクター等による認知症診療への支援

- ・医療・介護従事者向け認知症対応力向上研修の実施

【対象】認知症サポート医、かかりつけ医、歯科医師、薬剤師、看護職員、介護職員

- ・認知症カフェサミット（講演会・テーマ別分科会、パネル展示等）の開催
- ・ピアサポート活動の手法等を学ぶセミナーの開催

新 認知症の本人が集い一緒に語り合う本人ミーティングの開催

○広域的支援・相談体制構築事業

- ・認知症を診断できる医師等による広域的な巡回相談会の開催
- ・認知症コールセンターの設置運営

○若年性認知症対策推進事業

- ・相談支援窓口の設置運営
- ・圏域内ネットワークを推進するための検討会議・研修会の開催
- ・認知症カフェ等を活用した本人の集い、ケアパートナーの養成



【介護を担う人材の確保と資質の向上】

拡 介護人材確保総合対策事業 《厚政課》	70,631 千円
---	---

趣 旨

拡大、多様化する福祉・介護ニーズに的確に対応できるよう、学生等の新たな人材の参入促進など多様な人材の確保・育成に取り組むとともに、福祉・介護分野の魅力発信による職業イメージの向上等に努めます。

事業の概要

<新たな人材の参入促進>

○介護福祉士修学資金等貸与事業

介護福祉士養成施設に在学する者等を対象に、修学資金や再就職準備金等を貸与

対 象 者	介護福祉士養成施設在学者	実務者養成施設在学者	再就職者
貸付金額	・月額5万円 ・入学・就職準備金各20万円 ・国家試験対策費 年額4万円	20万円	20万円
貸付期間	介護福祉士養成施設在学期間	実務者養成施設在学期間	再就職する際
免除要件	5年間従事	2年間従事	2年間従事

○介護のしごとインターンシップ事業

高校生や大学生等を対象に、事業所におけるインターンシップを実施

○中高年齢者介護職就労支援事業

中高年齢者等を対象に、介護業務に必要な基礎的な知識・技術を学ぶ研修を実施

○高齢者パワー活用介護人材確保事業

介護人材不足の解消に向け、介護職員の業務を細分化し、介護未経験の高齢者にも対応可能な比較的簡単な業務を担う介護助手として高齢者の参入を促進

新 外国人介護留学生奨学金等支援事業

介護福祉士の資格を取得し、県内の介護施設等で就労する意欲のある外国人留学生を支援するため、介護施設等が介護福祉士養成施設等の留学生に給付する奨学金等に対して助成

○経済連携協定（EPA）に基づく外国人介護福祉士就労支援事業

外国人介護福祉士候補者の受入施設に対し、研修や学習に係る経費を助成

<離職した介護人材の呼び戻し>

○離職介護人材再就職支援事業

離職介護人材の再就職に向けた実践的な研修を実施

<介護の理解促進・イメージアップ>

○介護の魅力発信事業

関係団体が理解促進等を目的に実施するイベント等に要する費用を助成

<将来的な担い手の育成>

○次世代の担い手等育成推進事業

小学生を対象とした「親子バスツアー」や中高生等を対象とした「職場体験」を実施

